



平成 25 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 セイコーホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中村 吉伸
 (コード番号 8050 東証第 1 部)
 問合せ先 経理部長 瀧沢 観
 (TEL 03-6739-3111)

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間における連結業績予想数値と実績値との差異
 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 8 月 9 日に公表した平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値と実績との間に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向も踏まえ、平成 25 年 8 月 9 日に公表した通期業績予想について、下記の通り修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値と実績値との差異

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(金額単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回業績予想 (A)	145,000	4,500	3,000	2,500	12.10 円
今回実績 (B)	146,572	8,659	6,755	9,609	46.49 円
増減額 (B-A)	1,572	4,159	3,755	7,109	—
増減率 (%)	1.1	92.4	125.2	284.4	—
(ご参考) 平成 25 年 3 月期第 2 四半期	144,631	6,072	3,752	△1,077	△5.89 円

2. 業績予想値と実績値との差異の理由

当第 2 四半期累計期間において、売上については概ね前回予想通りとなりました。また営業利益および経常利益につきましては利益率の高いウオッチ事業の売上が伸びたこと、営業費用が想定より低く抑えられたことなどにより、それぞれ 41 億円、37 億円上回りました。さらに、四半期純利益につきましてはタイにおける洪水被害に関わる受取保険金 46 億円を特別利益に計上したことなどにより 71 億円上回りました。

3. 平成 26 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(金額単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回業績予想 (A)	300,000	10,000	6,000	5,000	24.19 円
今回修正予想 (B)	300,000	13,000	9,000	11,000	53.23 円
増減額 (B-A)	—	3,000	3,000	6,000	—
増減率 (%)	—	30.0	50.0	120.0	—
(ご参考) 平成 25 年 3 月期	283,790	5,523	3,243	5,527	29.41 円

4. 業績修正の理由

当第 2 四半期までは、ウオッチ事業を中心に順調に推移してまいりましたが、グローバルマーケットにおける電子デバイス事業の先行き不透明感は依然として強く、第 3 四半期以降では、ウオッチ事業は前回予想より売上、営業利益ともに伸ばすものの、電子デバイス事業などでは前回予想を下回る売上見通しとなりました。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の環境変化等の要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上